

4 食 品 檢 查 事 業

4 食品衛生検査事業

「令和元年度千葉県食品衛生監視指導計画」に基づき、監視指導の科学的根拠として食品衛生検査を行うとともに、食中毒予防対策に係る検査等業務を行った。

(1) 食品衛生検査

健康福祉センター（食品機動監視課、健康生活支援課、生活衛生課）及び食肉衛生検査所の食品衛生監視員が、食品衛生法に基づき食品を収去し、又は買い上げ、食品衛生検査施設である衛生研究所、健康福祉センター（検査課）、東総食肉衛生検査所、外部登録検査機関で検査を実施した。なお、その状況は、以下の表3のとおりである。

表3 品目別検査実施状況

品目	実施検体数	対象検体	検査項目	詳細
農産物	183	落花生・輸入ナッツ	アフラトキシン	別表3-1 別表3-2 別表6
		野菜・果実	残留農薬	
			防ばい剤	
水産物	17	養殖魚	動物用医薬品、残留農薬、総水銀	別表4-1 別表6
		あさり	重金属、PCB、総水銀	別表4-1
		岩かき	ノロウイルス、貝毒、細菌	別表4-2
畜産物	421	鶏卵	動物用医薬品、細菌	別表5 別表6
		はちみつ	動物用医薬品	
		牛肉・豚肉・鶏肉	動物用医薬品、残留農薬	
加工食品等	1,947	農産物加工品	残留農薬	別表6
		ふぐ(身欠)	ふぐ毒	別表7-1
		大豆加工品等	組換え遺伝子	別表7-2
		そうざい・菓子等	アレルギー物質	別表7-3
		清涼飲料水・食肉製品等	成分規格、食品添加物、細菌等	
		弁当・そうざい・牛乳等	細菌、規格基準(乳)	
その他	24	容器・包装	規格基準検査	
		食品添加物	成分規格検査	
放射性物質検査	420	市場流通食品	放射性セシウム	
合計	3,012			

- ① 令和元年度の監視指導計画に基づく食品衛生検査を3,012検体(うち、輸入食品は126検体)実施した。なお、違反検体はなかった(別表1)。
また、上記以外に施設等の拭き取り検査及び簡易検査を7,962検体実施した(別表2)。
品目別の検査実施状況は、県産農産物安全対策調査(別表3)、県産水産物安全対策調査(別表4)、県産畜産物安全対策調査(別表5)、輸入食品調査(別表6)、加工食品調査(別表7)として示した。
- ② 平成23年3月の東日本大震災による原子力発電所の事故に伴い国から基準が示されたことから放射性物質の迅速な検査体制を整えるため、衛生研究所にゲルマニウム半導体検出器を整備し、検査を実施した。
市場流通食品420検体について放射性物質の検査を行い、その結果はすべて基準値以下であった。
- ③ 食品衛生検査施設における信頼性確保のための業務管理として、衛生研究所、健康福祉センター、食肉衛生検査所の17施設に対して、信頼性確保部門による内部点検を実施した。その結果、改善措置が必要な施設はなかった。
財団法人食品薬品安全センターによる外部精度管理調査に9施設が参加した。調査結果により改善を必要とするものについては、速やかに改善を行った。

別表1 令和元年度収去検査における違反食品

検査における違反食品 項目 食品名等	違反検体数	違反項目					違反区分			措置状況								
		大腸菌群陽性	シアン化合物の検出	基準値超の添加物検出	基準値超の残留動物用医薬品	成分規格を満たしていない	表示	食品衛生法11条2項	食品衛生法11条3項	食品表示法5条	県内措置						県外通報	
											廃棄命令	回収命令	自主回収・返品	報告書・始末書	適正改善指導	自主廃棄		小計
なし																	0	
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0					0			0						0		

別表2 令和元年度保健所及び食肉衛生検査所における検査実績

検査機関		保健所						食肉衛生検査所						合計						
		総数		細菌		理化学		総数		細菌		理化学		総数		細菌		理化学		
		検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	
区分		65	265	65	265	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	265	65	265	0	0
魚介類		9	17	9	17	0	0	0	0	0	0	0	0	9	17	9	17	0	0	
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	9	17	9	17	0	0	0	0	0	0	0	0	9	17	9	17	0	0	
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	9	18	9	18	0	0	0	0	0	0	0	0	9	18	9	18	0	0	
	凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	30	60	30	60	0	0	0	0	0	0	0	0	30	60	30	60	0	0	
	生食用冷凍鮮魚介類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
魚介類加工品(かん詰・びん詰を除く。)		17	69	17	69	0	0	0	0	0	0	0	0	17	69	17	69	0	0	
肉卵類及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)		7	63	7	63	0	0	377	950	0	0	377	950	384	1013	7	63	377	950	
乳製品		1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	2	0	0	
乳類加工品(アイスクリーム類を除き、マーガリンを含む)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
アイスクリーム類・氷菓		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
穀類及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)		7	48	7	48	0	0	0	0	0	0	0	0	7	48	7	48	0	0	
野菜類・果物及びその加工品(かん詰・びん詰を除く。)		87	487	87	487	0	0	0	0	0	0	0	0	87	487	87	487	0	0	
菓子類		83	466	83	466	0	0	0	0	0	0	0	0	83	466	83	466	0	0	
清涼飲料水		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
酒精飲料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
氷雪		7	14	7	14	0	0	0	0	0	0	0	0	7	14	7	14	0	0	
水		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
かん詰・びん詰食品		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の食品		793	5442	793	5442	0	0	0	0	0	0	0	0	793	5442	793	5442	0	0	
小計①		1115	6951	1115	6951	0	0	377	950	0	0	377	950	1492	7901	1115	6951	377	950	
生乳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
牛乳		27	136	27	56	20	80	0	0	0	0	0	0	27	136	27	56	20	80	
低脂肪牛乳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
加工乳	乳脂肪分3%以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	乳脂肪分3%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の乳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計②		27	136	27	56	20	80	0	0	0	0	0	0	27	136	27	56	20	80	
添加物	化学的合成品及びその製剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他の添加物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
器具及び容器包装		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
おもちゃ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計③		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計(①+②+③)		1142	7087	1142	7007	20	80	377	950	0	0	377	950	1519	8037	1142	7007	397	1030	

その他の検査

施設等、肉拭き取り等		25	165	25	165	0	0	780	1636	603	1301	177	335	805	1801	628	1466	177	335
簡易検査	食品	0	0	0	0	0	0	524	548	0	0	524	548	524	548	0	0	524	548
	器具及び容器包装	3457	3457	0	0	3457	3457	18	36	18	36	0	0	3475	3493	18	36	3457	3457
	水	2727	2727	0	0	2727	2727	211	211	0	0	211	211	2938	2938	0	0	2938	2938
	その他の検査	0	0	0	0	0	0	220	220	0	0	220	220	220	220	0	0	220	220
合計		6209	6349	25	165	6184	6184	1753	2651	621	1337	1132	1314	7962	9000	646	1502	7316	7498

別表3-1 県産農産物安全対策調査(残留農薬)

農産物名 (検体数)	1検体の ^{※1} 検査項目数	検査総 項目数	検出 検体数	検出農薬名 (検出検体数)	検出値 (ppm)	残留基準 値(ppm)	備考
いちご(8)	200	1,600	5	プロシミドン(1)	0.07	5	2項目検出 2検体
				マイクロブタニル(4)	0.01~0.32	1	
				クレソキシムメチル(1)	0.10	5	
				フルジオキソニル(1)	0.49	5	
いちじく(3)	200	600	0	-	-	-	
いんげん(2)	200	400	0	-	-	-	
枝豆(3)	200	600	0	-	-	-	
えんどう(5)	200	1,000	0	-	-	-	
キウイ(2)	200	400	0	-	-	-	
きゅうり(6)	200	1,200	0	-	-	-	
小松菜(2)	200	400	0	-	-	-	
すいか(5)	200	1,000	1	プロシミドン(1)	0.02	0.7	
そら豆(1)	200	200	0	-	-	-	
大根(1)	200	200	0	-	-	-	
チンゲン菜(1)	200	200	0	-	-	-	
トマト(8)	200	1,600	3	イプロジオン(1)	0.02	5	2項目検出 1検体
				ボスカリド(2)	0.05~0.15	5	
				クロルフェナピル(1)	0.02	1	
梨(13)	200	2,600	12	フェンプロバトリン(9)	0.02~0.21	5	2項目検出 1検体 3項目検出 6検体 4項目検出 1検体
				ビフェントリン(4)	0.01~0.03	0.5	
				テブコナゾール(1)	0.04	5	
				シベルメトリン(3)	0.02~0.03	2	
				クロルフェナピル(2)	0.03~0.05	1	
				ボスカリド(3)	0.03~0.06	3	
				クレソキシムメチル(4)	0.02~0.18	5	
				フルバリネート(1)	0.01	0.7	
ブプロフェジン(1)	0.01	6					
長ねぎ(1)	200	200	0	-	-	-	
菜花(3)	200	600	0	-	-	-	
にんじん(1)	200	200	0	-	-	-	
白菜(2)	200	400	0	-	-	-	
ピーマン(1)	200	200	1	エトフェンブロックス(1)	0.01	5	2項目検出 1検体
				ナプロバミド(1)	0.06	0.1	
ぶどう(3)	200	600	2	クロルフェナピル(2)	0.02~0.13	5	3項目検出 1検体 4項目検出 1検体
				クレソキシムメチル(2)	0.04~0.09	15	
				テブコナゾール(2)	0.04(2)	10	
				シベルメトリン(1)	0.03	2	
ほうれん草(3)	200	600	0	-	-	-	
みかん(4)	200	800	0	-	-	-	
計 (78)		15,600	24	(注意:本報告は分析値ではなく検出値での報告である。)			

※1 200項目

EPN、アザメチホス、アニロホス、イサゾホス、イソフェンホス、イプロベンホス、エチオン、エディフェンホス、エトプロホス、エトリムホス、カズサホス、クロルピリホス、クロルピリホスメチル、シアノホス、ジクロフェンチオン、ジクロルボス及びビナレド(総和をいう。)、ジスルホトン、ジメチルピルホス、スルプロホス、ダイアジノン、チオメトン、テルブホス、トリアゾホス、トリブホス、トルクロホスメチル、バラチオン、バラチオンメチル、ピペロホス、ピラクロホス、ピラゾホス、ピリダフェンチオン、ピリミホスメチル、フェナミホス、フェニトロチオン、フェンクロルホス、フェンスルホチオン、フェンチオン、フェントエート、フタミホス、プロチオホス、プロフェノホス、プロモホス、プロモホスエチル、ホサロン、ホスチアゼート、ホスファミド、ホスメット、ホルモチオン、ホレート、マラチオン、メタクリホス、メチダチオン、プロバタンホス、BHC(α、β、γ、δの総和をいう。)、γ-BHC(リンデンをいう。)、DDT(DDD及びDDEを含む。)、アルドリン及びディルドリン(総和をいう。)、イプロジオン、エタルフルラリン、エトリアゾール、エンドスルファン、エンドリン、キントゼン、クロルタールジメチル、クロルフェナピル、クロルフェンソン、クロロベンジレート、ジクロルアニド、ジクロラン、テクナゼン、テトラジホス、ハルフェンブロックス、ピフェノックス、フサライド、プロシミドン、ヘプタクロル、オキシシクロール、アルジカルブ、アルドキシカルブ、イソプロカルブ、エスプロカルブ、カルバリル、ジエトフェンカルブ、チオベンカルブ、ピリプカルブ、フェノブカルブ、フラチオカルブ、アクリナトリン、エトフェンブロックス、シハロトリン、シフルトリン、シベルメトリン、テフルトリン、デルタメトリン及びトラロメトリン(総和をいう。)、ビフェントリン、フェンバレーレート、フェンプロバトリン、フルシトリネート、フルバリネート、レスメトリン、アザコナゾール、アセトクロール、アトラジン、アラクロール、イソプロチオラン、インドキサカルブ、ウニコナゾールP、エトフメセート、エボキシコナゾール、オキサジキシル、オキシフルオルフェン、カフェンストロール、カルフェントラゾールエチル、カルボキシ、カルボフラン、キノキシフェン、クレソキシムメチル、クロマジン、クロルエトキシホス、クロルベンシド、クロロネブ、シアナジン、ジクロホップメチル、ジフェナミド、ジフェニルアミン、シプロコナゾール、シマジン、ジメタメトリン、ジメテナミド、シメトリン、ジメピペレート、スピロジクロフェン、ターバシル、テトラコナゾール、テニルクロール、テブコナゾール、テブフェンピラド、トリアジメホス、トリアレート、トリコナゾール、トリフルラリン、トリプロキシストロビン、2-(1-ナフチル)アセタミド、ナプロバミド、ニトラピリン、ニトローアルイソプロピル、ピオレスメトリン、ピペロニルブトキシド、ピラフルフェンエチル、ピリダベン、ピリフェノックス、ピリプロキシフェン、ピリミノバツクメチル、ピリメタニル、ピニコロリン、フェナリモル、フェノキサニル、フェンアミド、ブタクロール、ブピメート、ブプロフェジン、フラムプロップメチル、フルアクリピリム、フルキンコナゾール、フルジオキソニル、フルシラゾール、フルトラニル、フルトリアール、フルトリアール、フルフェナセット、フルフェンピルエチル、プレチラクロール、プロバキサホップ、プロバクロール、プロバジン、プロバニル、プロバルギット、プロビコナゾール、プロビザミド、プロマシル、プロメトリン、プロモブチド、プロモプロピレート、ファミフル、ヘキサコナゾール、ヘキサジン、ペナラキシル、ペノキサコール、ペニコナゾール、ペンディメタリン、ペンフルラリン、ペンフレセート、ペルタン、ボスカリド、マイクロブタニル、メタラキシル及びメフェノキサム、メトラクロール、メフェンビルジェチル、メプロニル、レナシル、S-メトラクロール

別表3-2 県産農産物安全対策調査(アフラトキシン)

検体名(検体数)	検査項目	
	アフラトキシン	真菌
生落花生(5)	陰性	陰性

別表4-1 県産水産物安全対策調査

検査項目 検体名 (検体数)	P C B	総 水 銀	動 物 用 医 薬 品 ※ 1	食 肉 等 残 留 農 薬 ※ 2	貝毒		細 菌 数 (生 菌 数)	大 腸 菌 最 確 数	腸 炎 ビ ブ リ オ 最 確 数	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 O 1 5 7	ノ ロ ウ イ ル ス	検 査 項 目 数
					下 痢 性 貝 毒	麻 痺 性 貝 毒						
うなぎ (1)	検体数 (検出数)	1 (1)	1 (0)	2 (0)								3
	検出値 (ppm)	0.18										
まだい (1)	検体数 (検出数)	1 (1)	1 (0)	1 (0)								3
	検出値 (ppm)	0.23										
シマアジ (1)	検体数 (検出数)	1 (1)	1 (0)	1 (0)								3
	検出値 (ppm)	0.14										
生かき (2)	検体数 (検出数) 型別				2 (0)	2 (0)	2 (1)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	14
計(5)	項目数計	3	3	4	2	2	2	2	2	2	2	24

※1 動物用医薬品等45項目

アルベンダゾール代謝物、エトパペート、エンフロキサシン、オキシリニック酸、オフロキサシン、オルメテロム、クロラムフェニコール、ジフラゾン、スルファキノキサリン、スルファジニジン、スルファジミジン、スルファジメトキシ、スルファチアゾール、スルファドキシ、スルファメキサゾール、スルファメキシピリダジン、スルファメラジン、スルファモノメトキシ、スルファイソキサゾール、スルファイソゾール、スルファイソミジン、ダノフロキサシン、チアンフェニコール、トリメテロム、ナリジクス酸、ノルフロキサシン、ピリメタミン、ピロミド酸、フルベンダゾール、フルメキン、モランテル、オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン、テトラサイクリン、チアベンダゾール、5-ヒドロキシチアベンダゾール、スルファベンズアミド、スルファクロルピリダジン、スルファニトラン、スルファピリジン、ジプロフロキサシン、オルビフロキサシン、サラフロキサシン、ジプロフロキサシン、マルボフロキサシン

※2 食肉等残留農薬16項目

α-BHC、β-BHC、γ-BHC、δ-BHC、o,p-DDT、p,p-DDT、p,p-DDD、p,p-DDE、アルドリン、ディルドリン、α-エンドスルファン、β-エンドスルファン、エントスルファンスルフェイト、エントリン、ヘプタクロル、cis-ヘプタクロルエポキシド

別表4-2 県産アサリ等の重金属検出値の経年変化

検査項目	年度	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1					
鉛	検体数	4	4	4	4	5	7	6	7	7	7	7	7	7	7	5	5	5	5	3	3	2	2	2	2	2	0	3	1	1	3	2					
	平均値	0.13	0.03	0.17	ND	0.09	0.08	0.17	0.20	0.08	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-	-	-	-	-				
亜鉛	検出域	0.10 ～ 0.20	ND ～ 0.12	0.12 ～ 0.24	ND	0.13 ～ 0.16	0.13 ～ 0.43	0.14 ～ 0.27	0.20 ～ 0.20	ND ～ 0.43	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND ～ 0.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	全て 不検出	不検出	不検出	不検出	不検出				
	平均値	19.0	10.5	13.3	18.8	16.0	20.6	14.5	14.7	19.6	17.9	15.9	17.1	15.6	17.3	20.6	17.0	17.6	21.8	15.3	18.3	10.8	13.0	6.5	9.1	9.9	ND	14.3	9.7	16.0	14.6	17.5					
銅	検出域	17.0 ～ 22.0	7.0 ～ 13.0	9.0 ～ 16.0	17.0 ～ 20.0	14.0 ～ 18.0	17.0 ～ 24.0	11.0 ～ 18.0	12.0 ～ 17.0	16.0 ～ 24.0	14.0 ～ 20.0	14.0 ～ 19.0	15.0 ～ 17.0	13.0 ～ 18.0	15.0 ～ 19.0	19.0 ～ 24.0	14.0 ～ 20.0	17.0 ～ 18.0	18.0 ～ 23.0	14.0 ～ 17.0	17.0 ～ 19.0	9.6 ～ 12.0	12.0 ～ 14.0	5.7 ～ 7.2	9.6 ～ 8.6	13 ～ 6.7	ND	12.0 ～ 16.0	9.7	16	14.0 ～ 15.0	17.0 ～ 18.0					
	平均値	1.20	0.90	1.40	1.20	1.80	1.40	1.50	1.61	1.53	1.47	1.40	1.30	1.20	1.20	1.32	1.32	1.40	1.08	0.96	0.97	1.40	0.80	0.95	0.80	0.70	ND	2.00	0.8	不検出	不検出	不検出					
カドミウム	検出域	0.80 ～ 1.50	0.70 ～ 1.10	1.20 ～ 1.60	1.10 ～ 1.20	1.10 ～ 2.60	1.20 ～ 1.50	1.30 ～ 1.80	0.89 ～ 3.90	1.20 ～ 2.20	1.20 ～ 2.60	1.20 ～ 2.20	1.10 ～ 1.50	1.10 ～ 1.30	1.10 ～ 1.60	1.20 ～ 1.40	0.95 ～ 1.50	1.10 ～ 2.40	0.90 ～ 1.30	0.90 ～ 1.00	0.90 ～ 1.00	1.10 ～ 1.70	0.70 ～ 0.90	0.90 ～ 1.00	0.9	0.9	ND	1.00 ～ 3.20	0.8	不検出	不検出	不検出					
	平均値	0.07	0.11	0.06	0.04	0.06	0.08	0.06	0.05	0.03	0.06	0.05	0.05	0.07	0.07	0.05	0.05	0.07	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05	ND	0.03	0.03	不検出	不検出	不検出				
総水銀	検出域	0.04 ～ 0.10	0.05 ～ 0.24	0.05 ～ 0.07	0.02 ～ 0.07	0.05 ～ 0.09	0.02 ～ 0.27	0.03 ～ 0.12	ND ～ 0.13	ND ～ 0.04	0.03 ～ 0.10	0.04 ～ 0.08	0.04 ～ 0.07	0.02 ～ 0.19	0.06 ～ 0.09	0.04 ～ 0.08	0.04 ～ 0.08	0.03 ～ 0.10	0.03 ～ 0.07	0.05	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	ND	0.02 ～ 0.04	0.03	不検出	不検出	不検出
	平均値	0.029	0.004	0.007	0.003	0.013	0.018	0.008	0.009	0.005	0.005	0.007	0.006	0.006	0.007	0.006	0.004	0.005	0.004	0.004	0.004	0.005	0.004	0.005	0.004	0.004	0.004	ND	0.002	0.003	不検出	不検出	不検出				
カドミウム	検出域	0.021 ～ 0.036	0.001 ～ 0.012	0.005 ～ 0.012	0.002 ～ 0.005	0.006 ～ 0.023	0.010 ～ 0.028	0.005 ～ 0.001	0.004 ～ 0.014	0.004 ～ 0.005	0.002 ～ 0.008	0.004 ～ 0.020	0.005 ～ 0.007	0.003 ～ 0.011	0.005 ～ 0.013	0.005 ～ 0.009	0.003 ～ 0.006	0.004 ～ 0.006	0.002 ～ 0.005	0.004 ～ 0.005	0.004 ～ 0.005	0.004 ～ 0.005	0.003 ～ 0.004	0.005 ～ 0.005	0.004 ～ 0.004	0.005 ～ 0.004	0.004 ～ 0.004	0.005 ～ 0.004	0.004 ～ 0.004	ND	0.002 ～ 0.002	0.003	不検出	不検出	不検出		

※ 水銀の暫定的規制値(魚介類) 総水銀 0.4ppm メチル水銀 0.3ppm(水銀として)

別表5 県産畜産物安全対策調査

検体	項目	抗生物質						合成抗菌剤		寄生虫用剤									動物用医薬品 ※2	細菌検査 サルモネラ属菌	
		簡易検査	分別推定法	テトラサイクリン系	ベンジルペニシリン	スピラマイシン	チルミコシン	セフチオフル	(サルファ剤一斉分析・8項目) ※1	スルファジミジン	イベルメクチン	エプリノメクチン	ドラメクチン	モキシデクチン	チアベンダゾール	トリクラベンダゾール	フルベンダゾール	レバミゾール			フェンベンダゾール
牛	検体数	30	-	-	-	-	10	10	-	10	10	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-
	検出数	0	-	-	-	-	0	0	-	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
豚	検体数	162	-	-	-	-	38	38	-	38	-	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	検出数	0	-	-	-	-	0	0	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鶏	検体数	18	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	検出数	0	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鶏卵	検体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-									21	陰性	
	検出数	-	-	-	-	-	-	-	-	-									0		
はちみつ	検体数	-	-	-	-	-	-	-	-	-									8	-	
	検出数	-	-	-	-	-	-	-	-	-									0		

※1 サルファ剤一斉分析検査項目

スルファジアジン、スルファジミジン、スルファジメトキシ、スルファメトキサゾール、スルファメキシピリダジン、スルファメラジン、スルファモノメキシ、スルファキノキサリン

※2 動物用医薬品等45項目

アルベンダゾール代謝物、エトパペート、エンロフロキサシン、オキシリニック酸、オフロキサシン、オルメプリム、クロラムフェニコール、ジフラゾン、スルファキノキサリン、スルファジアジン、スルファジミジン、スルファジメトキシ、スルファチアゾール、スルファドキシ、スルファメトキサゾール、スルファメキシピリダジン、スルファメラジン、スルファモノメキシ、スルフィソキサゾール、スルフィソゾール、スルフィソミジン、ダノフロキサシン、チアンフェニコール、トリメプリム、ナリシクス酸、ノフロキサシン、ピリメタミ、ピロミド酸、フルベンダゾール、フルメキン、モランテル、オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン、テトラサイクリン、チアベンダゾール、5-ヒドロキシチアベンダゾール、スルファベンズアミド、スルファクロルピリダジン、スルファニトラン、スルファピリジン、ジプロフロキサシン、オルビフロキサシン、サラフロキサシン、ジプロフロキサシン、マルホフロキサシン

別表6 輸入食品調査(食肉、養殖魚介類等)

検体名 (検体数)			残留農薬					抗生物質				検出値(ppm)			
			有機リン系(※1)	有機塩素系(※2)	ピレスロイド系(※3)	カーバメイト系(※4)	その他(※5)	オキシテトラサイクリン	クロルテトラサイクリン	テトラサイクリン	テトラサイクリン、オキサリシトキサクリン、テトラサイクリン、テトラサイクリン、テトラサイクリン、テトラサイクリン、テトラサイクリン	動物用医薬品(※6)	総水銀	アフラトキシン	防ばい剤(※7)
食肉 (16)	牛肉	検体数 検出数	— 0	9 0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	9 0	— —	— —	— —	
	豚肉	検体数 検出数	— 0	6 0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	6 0	— —	— —	— —	
	鶏肉	検体数 検出数	— 0	1 0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 0	— —	— —	— —	
養殖魚介類 (10)	サーモン	検体数 検出数	— 0	4 0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	5 0	5 0	— —	— —	
	まぐろ	検体数 検出数	— 0	1 0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	2 0	2 1	— —	— —	
	めかじき	検体数 検出数	— 0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 0	1 1	— —	— —	
	ギンダラ	検体数 検出数	— 0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 0	1 0	— —	— —	
	かれい	検体数 検出数	— 0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 0	1 1	— —	— —	
冷凍野菜果実等 (40)	検体数	40	40	40	40	40	検出値は以下のとおり。(括弧内数字は基準値) ブルーベリー:6検体5項目検出 キャプタン0.17~0.64(20)、ヒフエントリン0.10~0.16(2) フルジオキソニル0.02~0.06(2)、ホスカリド0.05~0.15(10) フェンプロパトリン0.27(1) 枝豆:3検体2項目検出 アゾキシストロビン0.03~0.04(5)、ヒフエントリン0.02~0.06(0.6) ポテト加工品:7検体1項目検出 クロルプロファム0.35~3.58(30)								
	検出数	0	4	8	6	8									
農産物加工品 (38)	検体数	38	38	38	38	38	検出値は以下のとおり。(括弧内数字は基準値) パスタ:1検体1項目検出 エントスルファン0.03(0.2)								
	検出数	0	1	0	0	0									
ナッツ類等 (16)	検体数 検出数	— 0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	16 0	— —	
かんきつ類 (6)	検体数 検出数	— 6	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	6 6	

注意:本報告は分析値ではなく検出値での報告である。

※1:有機リン系(65)(括弧内数字は最大検査項目数)

EPN、アザメチホス、アセフェート、アニコホス、イソゾホス、イソキサチオン、イソフェンホス、イプロベンホス、エチオン、エデイフェンホス、エトプロホス、エトリムホス、オメエート、カズサホス、キナルホス、クロルピリホス、クロルピリホスメチル、クロルフェンピホス、シアノホス、ジクロトホス、ジクロフェンチオン、ジクロホス及びピナレト、ジスルホトン、ジメチルピホス、ジメトエート、スルプロホス、ダイアジノン、チオメトン、テトラクロルピホス、テルブホス、トリアゾホス、トリブホス、トルクロホスメチル、ハラチオン、ハラチオンメチル、ピペロホス、ピラクロホス、ピラゾホス、ピリタフェンチオン、ピリミホスメチル、フェナミホス、フェントロチオン、フェンクロホス、フェンスルホチオン、フェンチオン、フェントエート、ブタミホス、プロチオホス、プロハホス、プロフェノホス、プロモホス、プロモホスエチル、ホサロン、ホスチアセート、ホスファミトシ、ホスメット、ホルモチオン、ホレート、マラチオン、メタクリホス、メタミホス、メチダチオン、メピンホス、モノクロホス、プロペタンホス

※2:有機塩素系(26)(括弧内数字は最大検査項目数)

BHC、 γ -BHC、DDT、アルドリン及びデルタリン、イプロシオン、エタルフルリン、エトリシアゾール、エンドスルファン、エンドリン、キャプタン、キントゼン、クロタルジメチル、クロルフェナピル、クロルフェンゾン、クロロタロニル、クロロベンジレート、ジクロルアニド、ジクロラン、ジコホール、テクナゼン、テトラジホス、ハルフェンプロックス、ピフェノックス、フサライト、プロシミン、トキシクロール

有機塩素系(食肉・養殖魚)(16)(括弧内数字は最大検査項目数)

$\alpha \cdot \beta \cdot \gamma \cdot \delta$ -BHC、o,p'-p,p'-DDT、p,p'-DDD、p,p'-DDE、アルドリン、デルタリン、 $\alpha \cdot \beta$ -エンドスルファン、エンドスルファンスルフェイト、エンドリン、ヘプタクロル、cis-ヘプタクロルエホキシト

※3:ピレスロイド系(16)(括弧内数字は最大検査項目数)

アクリナリン、アレスリン、エトフェンプロックス、シハロトリン、シフルトリン、シハルメトリン、テフルトリン、デルタトリン及びトラロメトリン、ピフェントリン、フェノトリン、フェンバレレート、フェンプロトリン、フルシトリネート、フルハリネート、バルメトリン、レスメトリン

※4:カーバメート系(15)(括弧内数字は最大検査項目数)

XMC、アルシカルブ及びアルトキシカルブ、イソプロカルブ、エスプロカルブ、カルハリル、クロルプロファミ、ジエトフェンカルブ、チオベンカルブ、ピリプチカルブ、ピリミカルブ、フェノチオカルブ、フェノカルブ、フラチオカルブ、プロホキスル、ベンダイオカルブ

※5:その他(139)(括弧内数字は最大検査項目数)

EPTC、アサコナゾール、アセタミプリト、アセトクロール、アゾキシストロピン、アトラジン、アマトリン、アラクロール、イソプロチオラン、イマサメタヘンズメチルエステル、イミベンコナゾール、イントキサカルブ、イマザリル、ウニコナゾールP、エトキサゾール、エトフメセート、エホキシコナゾール、オキサジキシル、オキサヘトリニル、オキシフルオルフェン、カフエンストロール、カルフェントラゾンエチル、カルホキシシ、カルホフラン、キノキシフェン、キノクミン、クレソキシメチル、クロマゾン、クロルエトキシホス、クロルベンシト、クロネブ、シアナジン、ジクロシメット、ジクロホップメチル、シニトシエチル、シハロホップメチル、シフェナミト、シフェニルアミン、シフェノナゾール、シプロコナゾール、シマジン、シメタトリン、シメテナミト、シメトリン、シメピペレート、スピロジクロフェン、ゾキサミト、ターハシル、チアクロプリト、チアベンタゾール、テトラコナゾール、テニルクロール、テフコナゾール、テフチウロン、テフフェンピラト、トリアジメノール、トリアジメホン、トリアレート、トリシクラゾール、トリチコナゾール、トリフルミゾール、トリフルラリン、トリフロキシストロピン、トルフェンピラト、2-(1-ナフチル)アセタミト、ナプロハミト、ニトラピリン、ニトタールイソプロピル、パクロプロトラゾール、ピオレスメトリン、ピコリナフェン、ピテルタノール、ピペロニルブトキシト、ピラフルフェンエチル、ピリタヘン、ピリフェノックス、ピリプロキシフェン、ピリミノバックメチル、ピリメタニル、ピロキロン、ピンクロソリン、ファモキサトシ、フィプロニル、フェナリモル、フェノキサニル、フェノキサプロップエチル、フェンアミトシ、フェンコナゾール、フタクロール、フビリメート、フプロフェジン、フラムプロップメチル、フルアクリピリム、フルキンコナゾール、フルジオキシニル、フルシラゾール、フルチアセトメチル、フルトラニル、フルトリアホール、フルフェナセト、フルフェンピルエチル、フルミオキサジン、フルミクロラックヘンチル、フルリトシ、プレチラクロール、プロクロラス、プロホキサホップ、プロホクロール、プロパジン、プロハニル、プロハルキット、プロピコナゾール、プロピサミト、プロピロジヤスモン、プロマシル、プロメトリン、プロモブチト、プロモプロピレート、ファミフル、ヘキサコナゾール、ヘキサジン、ヘナラキシル、ヘノキサコール、ヘンコナゾール、ヘンテイメタリン、ヘンフルラリン、ヘンフレセート、ヘルタン、ホスカリト、マイクロタニル、メカルハム、メタラキシル及びメフェノキサム、メプレン、メラクロール、メリアジン、メフェナセト、メフェンピルジエチル、メプロニル、レナシル

※6:動物用医薬品(45)(括弧内数字は最大検査項目数)

アルベンダゾール代謝物、エトパペート、エンロフロキサシン、オキシリニック酸、オフロキサシン、オルメプリム、クロラムフェニコール、シフラゾン、スルファキノキサリン、スルファジアジン、スルファジミジン、スルファジメキシシ、スルファチアゾール、スルファトキシシ、スルファメキサゾール、スルファメラジン、スルファメキシシピリタジン、スルファモノメキシシ、スルファイソキサゾール、スルファイソール、スルファイソミジン、タノフロキサシン、チアンフェニコール、トリメプリム、ナリジクス酸、ノルフロキサシン、ピリメタミン、ピロミド酸、フルメキン、モランテル、フルベンダゾール、チアベンタゾール、5-ヒドロキシチアベンタゾール、スルファヘンズアミト、スルファクロルピリタジン、スルファニトラン、スルファピリジン、マルホフロキサシン、サラフロキサシン、ジフロキサシン、オリビフロキサシン、ジプロフロキサシン、オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン、テトラサイクリン

※7:防ばい剤(4)(括弧内数字は最大検査項目数)

イマザリル、シフェニル、チアベンタゾール、オルトフェニルフェノール

別表7-1 加工食品調査:ふぐ(身欠)の調査について

検査項目	ふぐ毒
検体名(検体数)	
ふぐ(4)	不検出
基準値	国の通知により 10MU以下

別表7-2 加工食品調査:組換えDNA技術応用食品の調査について

検査項目	コムギ MON71800	・RRS ・LLS ・RRS2 ・RRS、LLS及び RRS2	・63Btコメ ・NNBTコメ ・CpT1コメ	・F10 ・J3	・PRSV-YK ・PRSV-SC ・PRSV-HN
検体名(検体数)					
小麦加工品(16)	陰性	—	—	—	—
ダイズ穀粒(16)	—	5%未満	—	—	—
米加工品(16)	—	—	陰性	—	—
ばれいしょ加工品(8)	—	—	—	陰性	—
パパイヤの果実及び加工品(6)	—	—	—	—	陰性
計(62)	16	16	16	8	6

別表7-3 加工食品調査:アレルギー物質を含む食品の調査について

検体名(検体数)	検査項目	表示の有無 検体数		スクリーニング検査 (陰性:10 µg/g未満)	製造記録 での記載	確認検査	表示総合 判定
		有	無				
そうざい、菓子類(12)	小麦の特定タンパク質	有	1	20 µg/g 陰性	—	不要	措置不要
		無	11				
麺類(8)	そばの特定タンパク質	無	8	陰性	—	不要	措置不要
そうざい・菓子類・パン(16)	卵の特定タンパク質	無	16	陰性	—	不要	措置不要
そうざい・菓子類(8)	乳の特定タンパク質	無	8	陰性	—	不要	措置不要
菓子類・パン(8)	落花生の特定タンパク質	無	8	陰性	—	不要	措置不要
そうざい・魚肉ねり製品(16)	えびの特定タンパク質	有	4	19 µg/g, 20 µg/g以上 陰性	—	不要	措置不要
	かこの特定タンパク質	無	12				
計(68)		有	4	19 µg/g, 20 µg/g以上 陰性	—	不要	措置不要
		無	12				

(2) 食中毒予防対策事業

食中毒件数は、国が年統計で行っているため、年ごとの発生状況を示した。

令和元年の食中毒発生件数は、千葉市、船橋市及び柏市を含めて36件で、患者数は750人、死者数は0人であった。

病因物質の主なものは、アニサキス12件、カンピロバクター10件、ノロウイルス7件であった。

年間の発生状況及び各行事間における発生状況

件数等	年 間	6月1日～9月30日	8月1日～8月31日	国外扱い (別掲)
		食中毒警報等発令業務期間	食中毒予防強調月間	
発 生 件 数	36	10 (27.8)	4 (11.1)	0
患 者 数	750	73 (9.7)	26 (3.5)	0
死 者 数	0	0	0	0
1件当たりの患者数	20.8	7.3	6.5	0
10万対罹患率	11.9	-	-	-

※()内の値は、年間に対する比率(%)

過去10年間の発生状況

年	件数等					国外扱い(別掲載)	
	発生件数	患者数	死者数	1件当たりの患者数	*10万対罹患率	件数	患者数
H22	25	660	0	26.4	10.6	0	0
H23	30	517	1	17.2	8.3	0	0
H24	36	427	0	11.9	6.8	0	0
H25	28	412	0	14.7	6.6	1	76
H26	44	674	0	15.3	10.9	0	0
H27	33	624	0	18.9	10.0	0	0
H28	34	640	5	18.8	10.3	0	0
H29	31	688	0	22.2	11.0	0	0
H30	27	252	0	9.3	4.0	0	0
R1	36	750	0	20.8	11.9	0	0
平均	32.4	564.4	0.6	17.6	9.0	0.1	7.6

※総人口数は各年10月1日現在

保健所別発生状況(平成30年、令和元年)

保健所	年 件数等	令和元年			平成30年		
		発生件数	患者数	1件当たりの患者数	発生件数	患者数	1件当たりの患者数
習志野		0	0	-	0	0	-
市川		4	9	2.3	2	6	3.0
松戸		2	156	78.0	1	6	6.0
野田		0	0	-	0	0	-
印旛		5	164	32.8	2	2	1.0
香取		2	32	16.0	0	0	-
海匝		0	0	-	0	0	-
山武		0	0	-	1	37	37.0
長生		1	2	2.0	1	7	7.0
夷隅		0	0	-	1	40	7.0
安房		2	251	125.5	3	20	6.7
君津		3	5	1.7	0	0	-
市原		0	0	-	0	0	-
小計		19	619	32.6	11	118	10.7
千葉市		10	67	6.7	5	83	16.6
船橋市		5	16	3.2	8	28	3.5
柏市		2	48	24.0	3	23	7.7
合計		36	750	20.8	27	252	9.3

原因食品別発生状況(平成30年、令和元年)

原因食品別			令和元年			平成30年		
			件数	患者数	1件当たり患者数	件数	患者数	1件当たり患者数
原因食品判明	魚介類	貝類	0	0	—	2	10	5.0
		ふぐ	0	0	—	0	0	—
		その他	8	9	1.1	10	25	2.5
		加工品	0	0	—	0	0	—
	肉類およびその加工品		1	3	3.0	3	13	4.3
	野菜	豆類	0	0	—	0	0	—
		きのこ類	0	0	—	0	0	—
		その他	1	2	2.0	0	0	—
	菓子類		1	10	10.0	0	0	—
	複合調理品		2	8	4.0	2	72	36.0
	その他	食品特定	1	1	1.0	0	0	—
		食事特定	19	689	36.3	8	110	13.8
	小計		33	722	21.9	25	230	9.2
原因食品不明		3	28	9.3	2	22	11.0	
計		36	750	20.8	27	252	9.3	

原因物質別発生状況(平成30年、令和元年)

原因物質別			令和元年			平成30年		
			件数	患者数	1件当たり患者数	件数	患者数	1件当たり患者数
病因物質判明	腸炎ビブリオ		0	0	—	1	11	11.0
	サルモネラ属菌		0	0	—	0	0	—
	ブドウ球菌		2	15	7.5	0	0	—
	ウエルシュ菌		1	25	25.0	0	0	—
	セレウス菌		0	0	—	1	3	3.0
	ボツリヌス菌		0	0	—	0	0	—
	カンピロバクター		10	86	8.6	7	34	4.9
	腸管出血性大腸菌		0	0	—	1	18	18.0
	その他の大腸菌		0	0	—	0	0	—
	ノロウイルス		7	605	86.4	6	170	28.3
	その他のウイルス		0	0	—	0	0	—
	化学物質		1	1	1.0	1	3	3.0
	植物性自然毒		2	4	2.0	0	0	—
	動物性自然毒		0	0	—	0	0	—
	その他(アニサキス、クドア)		13	14	1.1	9	9	1.0
	小計		36	750	20.8	26	248	9.5
	原因物質不明		0	0	—	1	4	4.0
	計		36	750	20.8	27	252	9.3

原因施設別発生状況(平成30年、令和元年)

原因施設別			令和元年			平成30年		
			件数	患者数	1件当たり患者数	件数	患者数	1件当たり患者数
原因施設判明	飲食店 営業	食堂・料理	20	245	12.3	20	184	9.2
		仕出し・弁当	2	201	100.5	2	58	29.0
		旅館	2	232	116.0	1	1	1.0
	販売店		4	4	1.0	1	1	1.0
	製造所		1	10	10.0	0	0	—
	家庭		3	4	1.3	2	5	2.5
	事業所		1	25	25.0	1	3	3.0
	小計		33	721	21.8	27	252	9.3
原因施設不明		3	29	9.7	0	0	—	
計		36	750	20.8	27	252	9.3	

食中毒警報等発令状況

年別	発令区分	食中毒注意報	食中毒警報
令和元年	6月1日発令から 9月30日まで(122日間)		7月29日発令から 9月30日まで(64日間)
平成30年	6月1日発令から 9月30日まで(122日間)		7月17日発令から 9月30日まで(76日間)